

参加者へのご案内

1. 総合受付

受付場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」 11階ロビー

受付時間 1月21日(木) 10:30～16:00

1月22日(金) 8:00～17:00

1月23日(土) 8:00～15:00

2. 参加登録：13,000円

初期研修医・後期研修医 無料（総合受付にて所属長の証明書をご呈示頂きます。書式は問いません。）

- 1) ご参加の方は、受付で参加費をお支払いください。
- 2) 参加登録の事前受付はございません。当日、総合受付にて行ってください。
- 3) 参加登録費と引き換えにネームカードをお渡しいたしますので、会場内では必ず着用してください。
- 4) 本学会は、日本小児循環器学会暫定指導医・専門医更新用研修単位（8単位、演者または座長は加算3単位）、及び日本小児科学会専門医 研修記録簿用（5単位）として認定されます。ネームカードには「第21回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会参加証明書」がついており、出席の証拠になりますので大切に保管してください。再発行はいたしません。

3. 懇親会費：3,000円

11階ロビー総合受付にてご登録をお願いいたします。沢山の方々のご参加をお待ちしています。

開催時間・場所 1月22日(金)の日程終了後(19時～)「グランシップ」 6F 交流ホール

4. 学会年会費：5,000円

- 1) 会期中、総合受付にて新規入会受付を行っております。演者の方で会員登録されていない方は、必ず登録を行ってください。
- 2) 会費未納分、所属や連絡先などの変更手続きも、総合受付にて承ります。

5. 抄録集：1,000円

- 1) 会員および演者の方には、事前に郵送済みです。それ以外に購入ご希望の方には、一部1,000円にて販売いたします。
- 2) 会員の方で、抄録集がお手元に届いていない方は、総合受付にお申し出ください。

6. その他

- 1) 会場内での呼び出しはいたしません。伝言板を総合受付近くに設置いたします。用件を記載したメモを貼付してご利用ください。
- 2) 口演会場内では、携帯電話やポケットベルの呼出音、情報電子機器のアラーム音などが鳴らないようにご注意ください。

座長・演者の先生へのご願い

1. 座長の先生へ

- 1) セッション開始30分前までに総合受付にて受付をお済ませになり、開始15分前までに次座長席にお付きください。
- 2) 今回スケジュールが非常に密になっています。プログラムの円滑な進行のため、**時間厳守**で定刻通りの進行にご協力ください。制限時間を過ぎるとチャイムが鳴りますので、適宜発表の切り上げを促す等、ご対処をお願いいたします。
- 3) ポスターセッション座長の先生方は、担当セッション開始の10分前までに、会場前ポスター受付にお越しください。

2. 口演発表の先生へ

- 1) シンポジウムの先生は、スライドは英語で作成してください。また、その他の演者の先生も可能であればスライドは英語で作成してください。口述は日本語でも英語でも結構です。
- 2) 口演の発表形式は、PC プレゼンテーションに限定いたします。それ以外の形式（スライド、ビデオなど）には対応いたしません。詳細については、《発表データについて》をご覧ください。
- 3) 発表時間は、次の通りです。座長の指示に従って時間厳守での発表をお願いいたします。

発表・討論時間

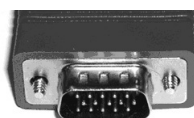
Poster	発表3分・討論2分	Keynote Lecture	発表12分・討論3分
一般演題	発表6分・討論3分	ランチョンセミナー	発表30分・討論5分
会長要望演題・賞候補演題	発表7分・討論3分	招請講演	発表20分・討論5分
シンポジウム	発表7分・総合討論45-50分	教育講演	発表45分・討論5分
パネルディスカッション	発表5分・討論15分		

- 4) 発表データの受付（及び試写）の場所及び時間は、次の通りです。
受付場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」 11階ロビー
受付時間 1月21日(木) 10:30～12:30（新商品説明会・Keynote Lecture 講師）
1月22日(金) 8:00～18:00
1月23日(土) 8:00～15:00
※発表の30分前までに、PC 受付にて受付及び試写を行ってください。
なお、PC 受付での発表データの修正はできません。
- 5) 演者は、発表の15分前までに次演者席にて待機してください。

3. 発表データについて

- 1) 口演会場では、以下の機材をご用意いたします。
 - ・液晶プロジェクター ※解像度は XGA (1024×768 ピクセル)
 - ・パーソナルコンピューター ※ OS は Windows XP、および Vista です。
- 2) 対応アプリケーションは、Windows 版 PowerPoint 2000/2002/2003/2007 です。
- 3) 発表データは、メディア（USB メモリ、または CD-R に限定）、または PC 本体をお持ち込みください。DVD、CD-RW、MO、FD、ZIP などには対応いたしません。
- 4) フォントは、文字化けやレイアウトの変化を防ぐために、以下の Windows 標準搭載のフォントを使用されることを推奨いたします。
【日本語の場合】
MS ゴシック MS P ゴシック MS 明朝 MS P 明朝
【英語の場合】
Arial **Arial Black** Century Century Gothic Times New Roman
- 5) PC 本体持ち込みの場合（Windows Vista も可）は、PC 受付にて試写を行ったあと、ご自身で会場内の PC オペレータ席までご持参ください。また、画面の解像度を XGA (1024×768 ピクセル) に設定してください。画面の解像度は、PowerPoint のメニューの「スライドショー」→「解像度」で設定可能です。
- 6) Macintosh の場合は、**演者ご自身のノートパソコンを必ずご持参ください。**メディアのみの持ち込みには対応いたしかねますので、ご了承ください。また、液晶プロジェクターとの接続用端子（Mini D-sub 15Pin）及び、外部電源用アダプタを必ずご持参ください。

端子(D-sub 15pin)形状図



接続端子側



パソコン側

- 7) 動画を使用する場合は、Windows Media Player で動作するファイル形式をご使用ください。また、作成した PC とは別の PC で動作確認をしてから持参してください。動画などの参照ファイルがある場合は、全てのデータを同一のフォルダに入れてください。尚、**動画を使用される場合は、必ずご自身のノートパソコンをご持参ください。**
- 8) スクリーンセーバーや省電力モードの設定は、事前に解除してください。
- 9) バックアップ用として、発表データを USB メモリまたは CD-R で持参してください。

- 10) 音声出力には対応いたしません。
- 11) メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトで事前にチェックを行ってください。
- 12) 発表の際は、演台に設置してあるワイヤレスマウスを使用し、ご自身で操作をお願いいたします。
- 13) 患者の個人情報に抵触する可能性のある内容は、患者あるいはその代理人からインフォームド・コンセントを得た上で、患者の個人情報が特定されないよう十分留意して発表してください。
- 14) 受付を行った発表データは、学会終了後に、主催者側で責任を持って消去いたします。

4. ポスター発表の先生へ

- 1) ポスター会場
静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」 10階展示会場
- 2) ポスターの貼り付け時間および撤去時間（すべて原則2日間の掲示をお願いいたします）

貼り付け	1月22日(金)	8:00～12:30
撤去	1月23日(土)	14:30～16:30

※撤去時間が過ぎても撤去されなかったポスターは、学会事務局にて処分させていただきますので、ご了承ください。

- 3) ポスター発表について

今回は座長進行によるプレゼンテーションと討論を予定しています。

ポスターは全部で6つのセクションに分かれており、10階 展示会場にて3列のボードの表・裏に掲示されています。

発表時間

P1-1～9 (Amplatz)	1月22日(金)	17:30～18:30
P2-1～9 (不整脈)		
P3-1～9 (塞栓術)		
P4-1～11 (ステント)	1月23日(土)	13:05～14:25
P5-1～12 (バルーン)		
P6-1～12 (合併症・一般)		

両日も3列同時進行となっています。

座長・演者の先生は所定の時間に担当のポスター前にお集まりください。

演題数は多く、発表時間3分、討論時間2分と短くなっていますので、円滑な進行にご協力ください。

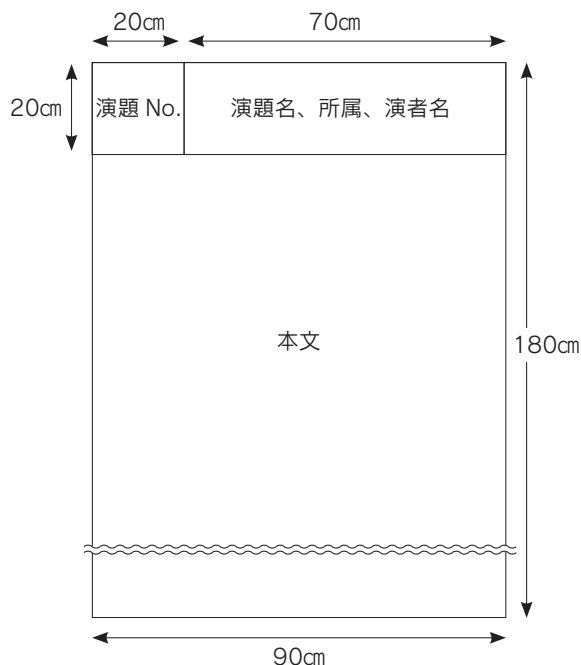
演者の先生は発表原稿を準備し、3分の制限時間を厳守してください。

両日も発表の直前にグルメ・休憩をかねた閲覧時間を設けておりますので、ご歓談しながらお楽しみください。

- 4) ポスターのサイズと様式

演題番号は、学会事務局にてご用意いたします。「演題名、所属、演者名」は、各自ご用意ください。

押しピンなどは、ポスター会場にご用意しております。



5. 学会雑誌掲載用抄録について

日本小児循環器学会雑誌掲載用の抄録を下記宛先までE-mail（Wordにて作成したファイルを添付）でお送りください。学会開催前の送付も可能です。

締切り：平成22年2月1日(月)

※300文字以内（演題名、所属、氏名（3名以内））に短縮したものをお送り下さい。

お送りいただけなかった場合には、演題名、所属、氏名のみのご登録とさせていただきます。

E-mail 宛先：jpica2010@congre.co.jp

（このメールアドレスは、第21回 JPIC 学会学術集会運営にのみ使用されるものです）

会議と催し物のご案内

役員会

1月21日(木) 9:00～10:30 会議室 1202(12F)

調査・教育合同委員会

1月21日(木) 10:30～12:30 会議室 1202(12F)

幹事会

1月21日(木) 17:00～19:00 会議室 1202(12F)

総会

1月22日(金) 13:00～13:30 会議ホール「風」(11F)

小池一行賞・井埜利博賞選考会議

1月22日(金) 9:55～10:15 (セッション終了後) 特別室 (12F)

小池賞・井埜賞表彰

1月22日(金) 13:30～13:45 総会に引き続き表彰式を行います。

会議ホール「風」(11F)

鈴木和重先生(かわづクリニック院長、元 久留米大学小児科)より、大変貴重な「JPIC
前夜のインターベンション」画像とともに受賞者を発表して頂く予定です。
皆様ぜひご参集下さい。

医療機器展示・ドリンクコーナー

1月21日(木) 11:00～17:00 展示会場 (10F)

1月22日(金) 9:00～19:00 展示会場 (10F)

1月23日(土) 9:00～14:30 展示会場 (10F)

特別企画

新商品説明会

1月21日(木) 11:30～12:55 会議ホール「風」(11F)

ライブデモンストレーションに先立ち、3社より大変有意義な商品説明会を行います。
昼食もありますので、ぜひご参集下さい。

(1) 11:30～11:55 「Trufill DCS Orbit™ Detachable Coil」

(ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 コッドマン事業部)

(2) 12:00～12:25 「フラットパネルディテクタ IVR システム AXIOM Artis シリーズ」

(シーメンス旭メディテック株式会社)

(3) 12:30～12:55 「INFX-8000V Biplane, Area Detector CT: Aquilion ONE」

(東芝メディカルシステムズ株式会社)

ライブデモンストレーション

1月21日(木) 13:00～16:45 会議ホール「風」(11F)

司会 富田 英 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

コメンテーター 上田 秀明 (神奈川県立こども医療センター 循環器科)

鎌田 政博 (広島市立広島市民病院 小児循環器科)

小林 俊樹 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科)

安河内 聡 (長野県立こども病院 循環器科)

中継元および術者

国立循環器病センター 矢崎 諭, 杉山 央, 北野 正尚

静岡県立こども病院 金 成海, 満下 紀恵, 新居 正基

Keynote Lecture

ライブデモンストレーションの合間または最後に3人の講師による基本レクチャーを行っていただきます。

(1) 「ASD に対する経食道心エコー評価」

新居 正基 (Live from Shizouka Children's Hospital)

(2) 「バルーンの選び方・使い方」

田中 敏克 (兵庫県立こども病院 循環器科)

(3) 「コイルの選び方・使い方」

鎌田 政博 (広島市立広島市民病院 小児循環器科)

招請講演

(1) 1月22日(金) 14:15～14:40 会議ホール「風」(11F)

"Korean wide experience of Amplatzer Septal Occluder from infants to elderly patients"

講師 Jae Young Choi (Severance Cardiovascular Hospital, Yonsei University Health System, Seoul)

司会 赤木 禎治 (岡山大学 医学部 循環器疾患集中治療部)

(2) 1月23日(土) 10:40～11:05 会議ホール「風」(11F)

"Evolution in Catheter Intervention in Malaysia"

講師 Mazeni Alwi (Institut Jantung Negara, Kuala Lumpur)

司会 富田 英 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

教育講演

1月23日(土) 10:00～10:40 会議ホール「風」(11F)

「誰がどうやって心臓カテーテル検査時の鎮静・麻酔を担当すべきか？」

講師 堀本 洋 (静岡県立こども病院 麻酔科)

司会 小野 安生 (静岡県立こども病院 循環器科)

ランチョンセミナー

(1) 1月22日(金) 12:25～13:00 会議ホール「風」(11F)

"Introduction, Indication, Technical Considerations with Transcatheter PDA Closure Including Amplatzer Duct Occluder"

講師 Mazeni Alwi (Institut Jantung Negara, Kuala Lumpur)

司会 田中 敏克 (兵庫県立こども病院 循環器科)

(共催 日本ライフライン株式会社)

(2) 1月23日(土) 12:10～12:45 会議ホール「風」(11F)

"Pediatric and adult congenital catheter interventions in Korea: Present and the future"

講師 Jae Young Choi (Severance Cardiovascular Hospital, Yonsei University Health System, Seoul)

司会 賀藤 均 (国立成育医療センター 循環器科)

(共催 株式会社カテックス)

シンポジウム

- (1) 1月22日(金) 10:55～12:20 会議ホール「風」(11F)
「先天性心疾患に対するステント治療 - 適応・効果・安全性・長期予後をふまえて -」
座長 原田 順和 (長野県立こども病院 心臓血管外科)
金 成海 (静岡県立こども病院 循環器科)
- (2) 1月22日(金) 15:30～17:00 会議ホール「風」(11F)
「PA/IVS に対する初期治療 - 適応・効果・安全性・長期予後をふまえて -」
座長 石川 司朗 (福岡市立こども病院 感染症センター 循環器科)
岸本 英文 (大阪府立母子保健総合医療センター 心臓血管外科)

パネルディスカッション

- 1月23日(土) 11:05～12:05 会議ホール「風」(11F)
「この症例をどうする? “Let's talk about difficult and complicated cases!”」
司会 安河内 聡 (長野県立こども病院 循環器科)
坂本 喜三郎 (静岡県立こども病院 心臓血管外科)
パネリスト 大月 審一 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児医科学)
角 秀秋 (福岡市立こども病院 心臓血管外科)
北野 正尚 (国立循環器病センター 小児循環器診療部)

会長要望演題

- (1) 1月22日(金) 8:30～9:00 会議ホール「風」(11F)
「胎児期から計画するカテーテル治療」
座長 城尾 邦隆 (九州厚生年金病院 小児科)
- (2) 1月22日(金) 13:45～14:15 会議ホール「風」(11F)
「カテーテル治療に関する画像診断の工夫」
座長 黒崎 健一 (国立循環器病センター 小児循環器診療部)
- (3) 1月23日(土) 8:30～9:10 会議ホール「風」(11F)
「複雑心疾患に対するカテーテルアブレーション」
座長 佐藤 誠一 (新潟市民病院 小児科・総合周産期母子医療センター)
住友 直方 (日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野)
- (4) 1月23日(土) 9:10～9:50 会議ホール「風」(11F)
「合併症に対する外科的対応の経験」
座長 高橋 幸宏 (榊原記念病院 心臓血管外科)
中西 敏雄 (東京女子医科大学病院 循環器小児科)

Visit Exhibitors with Sake & “しぞーか” グルメ セッション

1月22日(金) 17:00～17:30 展示会場 (10F)

日本酒の美味しいところと言えば、新潟県をはじめとした寒冷なところというイメージがありませんか? 温暖な気候の静岡県は実は隠れた銘酒の産地として、近年脚光を浴びています。洞爺湖サミットで各国のVIPに振る舞われたことで有名になった「磯自慢」をはじめ、香り高く柔らかな果実味が漂う吟醸酒がたくさんあります。富士山や南アルプスの伏流水など酒造りに適した水と「静岡酵母」が静岡の吟醸酒の特徴といわれています。今回は磯自慢を始め、静岡の銘酒をお楽しみ下さい。

おつまみには焼津と静岡の名店「游石」「潺々」が皆様のために腕を振った旬の駿河湾の海の幸を御堪能下さい。海のことを知り尽くした大将が、それぞれの海の幸に合う日本酒を選択いたしました。また、B級グルメの全国大会、B1グランプリで2006年、2007年、連続優勝した「富士宮やきそば」も御用意いたしました。「富士宮やきそば学会」が皆さんにお届けします。やきそばに合う地酒も用意してございます。

短い時間ですが、後に続くポスターセッションの間も閲覧や発表とともにご提供できるようにしております。静岡の地酒とグルメを存分にお楽しみ下さい。

問い合わせ

茶寮游石 (さりょうゆうせき) 054-629-1003

潺々 (せんせん) 054-251-9057

富士宮やきそば学会 0544-22-5341